

土岐川グリーンベルト通信 第44号

平成 25 年度「土岐津の森」土岐津中学校による活動報告

土岐津中学校では、「地域の『森』から学ぶ」をテーマとして、1年生 73 名が、樹林の大切さ・樹林整備の意義についての学習会を 1 回、観察会を 1 回、樹林整備活動を 2 回、合計 4 回の活動を行いました。

○第 1 回学習会（平成 25 年 10 月 11 日）

講義「森の大切さを知ろう」

～岐阜県森林組合連合会 中島講師を招いて～

実験・降雨体験

○第 2 回観察会（平成 25 年 11 月 22 日）

「土岐津の森にふれよう！」

・・・土岐津の森ってどんな森？！

○第 3 回樹林整備活動（平成 25 年 12 月 6 日）

16 班にわかれて、樹林整備（除伐作業）を実施

○第 4 回樹林整備活動（平成 26 年 1 月 17 日）

歩きやすい歩道の整備作業を実施



学習会の様子



砂防ダム実験→



←中島講師
による講義



土砂災害と
森の働き →
～土砂流出実験～



←降雨体験



観察会の様子

観察会では、初めて土岐津の森に入る生徒たちが「森にふれる」ことを目的として、昨年度までに先輩が整備した森の様子や森の木・土の様子を観察しました。

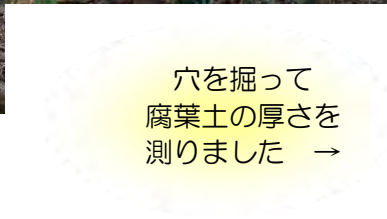


←森を観察しながら
1周歩きました

木の葉や幹を観察して木の名前を調べました →



はじめて土岐津の森に入る生徒がほとんどでした。



穴を掘って腐葉土の厚さを測りました →



樹林整備の様子

12月にのこぎりを使って、樹林整備（除伐作業）を行いました。森が明るくなりました。



2~3人1組で協力して除伐作業を行いました。



地域の方やボランティアの方の支援もいただき、道具の使い方なども教わりました。



切った木は枝を落として片付けました。地道な作業ですが、こうすると森がきれいになります。

疲れたけど楽しかった、という声が多数聞かれました。

歩道整備の様子

歩きやすい道を作りました。

はじめて使う“かけや”。杭を打ち込み丸太を設置しました。



杭と丸太を“かすがい”でとめていきます。

本年度の活動も多くの方の支援をいただきました。ありがとうございました。



「土岐川流域グリーンベルト整備事業」は、多治見市・土岐市の緑を対象とし、市街地に隣接する山麓斜面を一連の緑地帯（グリーンベルト）として、保全・創出することにより、土砂災害を防止し、自然環境・景観を保全することを目的としています。

作成者・お問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局

多治見砂防国道事務所

〒507-0023 岐阜県多治見市小田町4-8-6

TEL : (0572) 25-8020

<http://www.cbr.mlit.go.jp/tajimi/>